

鳥取県立 公文書館 だより

蔵資料から、時代や技術の「日」がある9月に毎年開
変化を知ることでもできま 催しています。

公文書以外では、鳥根県は「災害が風化されな
との合併（1876年）や めにも毎年続けてほしい」
鳥取県の再置（81年）、鳥 「合併や再置の資料が残っ
取大火（1952年）の資 ているからこそ、県の歴史
料を収集しています。公文 がわかる」という声をいた
書館では、これらの資料を だいており、やりがいを感じ
紹介する企画展を、鳥取大 じています。

火が発生した4月と、再置 今年の県民の日の企画展
にちなんだ「とっとり県民 「鳥取県ができるまで」を

県の歴史を伝える

きょうから企画展

9日から開催します。鳥根
県時代に作成された公文書
や、鳥取県が「鳥根県」と
して紹介されている刊行物
など、初公開資料を含む約
50点を展示します。

公文書館が所蔵する資料
は、基本的に「一点もの」
です。資料保存の観点から、
複製したものを展示するこ
ともありますが、資料が作
成された時代の「質感」を
伝えるよう、可能な限り原
本を展示するようにしてい
ます。

展示を通じて、当時の世
相を感じ取っていただくと
ともに、県の歴史を伝える
公文書を身近に感じていた
だければ幸いです。

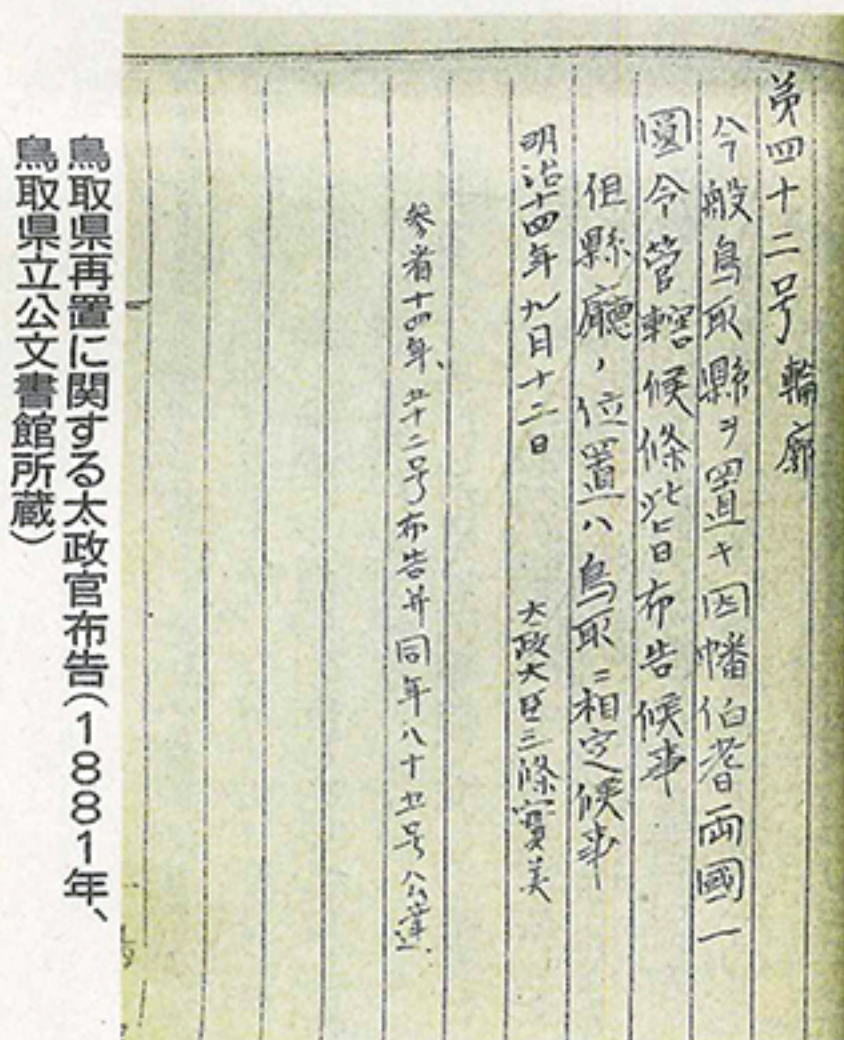
（専門員・池本美緒）

◇企画展「鳥取県ができ
るまで」は9～30日、鳥取
県立公文書館（展示コーナ
ー）および共通通路（公文
書館・図書館の入り口があ
る通路）で。

（月1回掲載）

公文書館は、鳥取県政に
関する重要な公文書など
を、将来にわたり保存する
施設です。明治期から現代
までの公文書を簿冊につづ
った状態で保存し、一般の
利用に供するほか、展示を
通じて公開しています。

明治初期の公文書は和紙
に墨で書かれており、内容
を理解するには、くずし字
や当時の用語の知識が必要
です。一方で、最近の公文
書の中には、紙ではなく電
子ファイルで引き継がれた
ものもあり、公文書館の所



鳥取県再置に関する太政官布告（1881年、
鳥取県立公文書館所蔵）